

大規模災害発生時の初動を専門スタッフがサポート セコム安否確認サービス

■サービス概要

国内最大級の約7,600社、約690万人*が利用する安否確認サービス。地震・インフラ障害などの発生時に、社員・家族の安否確認や事業所の被災確認の初動を速やかに把握できるよう、専門スタッフがサポート。J-ALERT (Jアラート：全国瞬時警報システム) 発動時などの有事の際にも活用可能。

*2019年9月現在

■特徴

- セコムあんしん情報センターが、24時間365日体制で日本国内で発生する災害情報を、気象庁やその他から入手し、確認した後、管理者に提供。
- 災害発生が夜間、日祭日などの場合でも、確実に安否確認できるよう、セコムあんしん情報センターが、管理者に代わり、社員へ安否確認メールを代行送信。
- 安否報告した社員に、「自宅待機」や「出社」「他拠点の支援」など、個別に追加指示メールの送信が可能。
- 社員自ら安否を簡易に報告可能。通信の輻輳や規制などで、安否確認メールの着信が遅れた場合に有効。
- どこで発生するか分からない災害に備え、複数のデータセンターでバックアップ。信頼性の高いサポート環境を実現。
- 安否報告や被災地域の建物、ライフランなど、事業継続に必須なインフラの被災状況報告を自動集計。管理者は組織・地域・所在地・勤務地単位で、リアルタイムに状況把握が可能。

